



2009年度 第3四半期決算

カンファレンスコール用資料

2010年2月2日

参天製薬株式会社



2009年度 第3四半期

連結累計期間 業績概要

執行役員 管理本部長

原田 哲

2009年度 第3四半期 決算概況

(単位：億円)

	2008年度 3Q累計 実績	2009年度 3Q累計 実績	対前年 同期 増減率
売上高	778.1	863.0	10.9%
営業利益	114.9	257.0	123.6%
経常利益	123.4	258.1	109.1%
四半期 純利益	77.0	162.3	110.7%

販売部門別売上高および海外売上高

■ 販売部門別 売上高

(単位：億円)

(単位：億円)	2009年度 3Q累計実績					
	国内		海外		合計	
	売上高	増減率	売上高	増減率	売上高	増減率
医療用医薬品	639.9	2.2 %	108.3	10.7 %	748.3	3.3 %
眼科薬	560.7	2.1 %	107.2	10.6 %	667.9	3.4 %
抗リウマチ薬	77.1	2.8 %	0.9	52.2 %	78.0	3.2 %
その他医薬品	2.1	▲5.1 %	0.1	▲36.2 %	2.2	▲8.0 %
一般用医薬品	40.3	0.4 %	0.1	180.1 %	40.5	0.7 %
医療機器	6.7	62.6 %	—	—	6.7	62.6 %
その他	4.1	11.0 %	63.2	987.1%	67.3	607.2 %
合計	691.2	2.5 %	171.7	65.6 %	863.0	10.9 %

■ 海外売上高

(単位：億円)

(単位：億円)	2008年度 3Q累計実績	2009年度 3Q累計		
		実績	増減額	増減率
欧州	66.9	64.1	▲2.8	▲4.2 %
北米	6.0	63.5	57.4	945.3%
アジア	30.6	44.0	13.4	43.7%
その他	0.0	0.0	0.0	59.9%
合計	103.7	171.7	68.0	65.6%



売上高の増減要因 (対前年同期比較)

2008年度
第3四半期
累計期間
実績売上高
778.1億円

+84.9億円

2009年度
第3四半期
累計期間
実績売上高
863.0億円

国内: +16.8億円

- + 医療用眼科薬 +11.6億円
- + 抗リウマチ + 2.1億円
- + 医療機器 + 2.6億円
- + 一般用医薬品 + 0.1億円

海外: +68.0億円

- + 欧州 ▲ 2.8億円
(うち為替 ▲11.0億円)
- + 北米 +57.4億円
- + アジア +13.4億円
 - うち中国 +10.7億円
 - (うち為替 ▲2.0億円)
 - うち韓国 +2.0億円

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 ▲ 7.5億円
- + 角膜 + 5.1億円
- + 緑内障 +16.6億円
(うちブ® + 25.1億円)
- + アルギー ▲ 2.2億円
- + その他 ▲ 0.3億円

欧州

- + 医療用眼科薬 ▲ 2.8億円
 - うち西欧 + 2.8億円
(うちドイツ + 3.0億円)
 - うち東欧 ▲ 0.4億円
 - うち北欧 ▲ 2.3億円
 - うちロシア ▲ 2.8億円
- + 受託製造 + 0.2億円

	<為替レート>	
	2008年度 3Q実績	2009年度 3Q実績
US\$	103.05円	93.47円
Euro	155.00円	132.26円
元	15.19円	13.86円



損益計算書の要約差異(対前年同期比較)

(単位:億円)	2008年度	2009年度								
	3Q実績	3Q実績	増減	主な増減要因						
売上高	778.1	863.0	84.9	(詳細は前述)						
売上原価 (対売上高比率)	270.8 34.8%	266.6 30.9%	▲4.2 ▲3.9pt	品目構成の変化の影響 製造経費減少の影響						
販売費・一般管理費 (対売上高比率)	392.2 50.4%	339.2 39.3%	▲53.0 ▲11.1pt							
研究開発費を除く販管費 (対売上高比率)	241.2 31.0%	233.5 27.1%	▲7.7 ▲3.9pt	販売費の減少 ・国内(▲5億円) ・欧州(▲2億円)						
研究開発費 (対売上高比率)	151.0 19.4%	105.7 12.3%	▲45.3 ▲7.1pt	・2008年度 DE-109導入費用 53億円						
営業利益 (対売上高比率)	114.9 14.8%	257.0 29.8%	142.1 15.0pt							
営業外収益	14.7	7.7	▲7.0							
営業外費用	6.3	6.7	0.4							
経常利益	123.4	258.1	134.7							
特別利益	0.1	0.7	0.6							
特別損失	0.5	9.5	9.0							
税引前当期純利益	123.0	249.3	126.3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><為替レート></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">2008年度3Q実績</td> <td style="text-align: center;">2009年度3Q実績</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">US\$ 103.05円</td> <td style="text-align: center;">US\$ 93.47円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Euro 155.00円</td> <td style="text-align: center;">Euro 132.26円</td> </tr> </table> </div>	2008年度3Q実績	2009年度3Q実績	US\$ 103.05円	US\$ 93.47円	Euro 155.00円	Euro 132.26円
2008年度3Q実績	2009年度3Q実績									
US\$ 103.05円	US\$ 93.47円									
Euro 155.00円	Euro 132.26円									
法人税等	46.0	86.9	40.9							
四半期純利益	77.0	162.3	85.3							

所在地別セグメント情報

■ 外部売上高

(単位:億円)	2008年度 3Q累計実績	2009年度3Q累計	
		実績	増減額
日本	698.0	764.7	66.7
欧州	74.6	72.5	▲2.1
その他 ※	5.4	25.7	20.3
合計	778.1	863.0	84.9

■ 営業利益

(単位:億円)	2008年度 3Q累計実績	2009年度3Q累計	
		実績	増減額
日本	132.6	263.0	130.4
欧州	3.2	6.1	2.9
その他 ※	▲2.9	4.0	6.9
消去又は全社	▲18.0	▲16.2	1.8
合計	114.9	257.0	142.1

※その他地域はアメリカ、中国、台湾、韓国です

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



貸借対照表

(単位:億円)	2009年3月末		2009年12月末		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
流動資産	1,010.5	66.9 %	1,121.5	69.4 %	111.0
固定資産	499.5	33.1 %	493.4	30.6 %	▲6.1
繰延資産	-	-	-	-	-
資産合計	1,510.1	100.0 %	1,615.0	100.0 %	104.9
流動負債	224.3	14.9 %	216.3	13.4 %	▲8.0
固定負債	32.0	2.1 %	40.6	2.5 %	8.6
負債合計	256.4	17.0 %	256.9	15.9%	0.5
純資産合計	1,253.6	83.0 %	1,358.1	84.1 %	104.5
負債純資産合計	1,510.1	100.0 %	1,615.0	100.0 %	104.9

【主要変動科目】

- 流動資産: 現金及び預金 +127億円、受取手形及び売掛金+15億円、有価証券▲17億円、短期繰延税金資産▲4億円
- 固定資産: 建物▲9億円、機械装置▲3億円、無形固定資産▲3億円、投資有価証券+8億円、長期繰延税金資産+5億円
- 流動負債: 買掛金▲13億円、未払法人税等+8億円、賞与引当金 ▲11億円、流動負債その他+10億円
- 固定負債: 退職給付引当金+4億円、その他の負債+4億円
- 純資産 : 利益剰余金 +94億円、その他有価証券評価差額金 +5億円、為替換算調整勘定+3億円

キャッシュフロー計算書 要約

(単位：億円)

(単位：億円)	2009年度 3Q累計実績
現金等期首残高	459.5
現金等 増減額	75.5
営業活動によるキャッシュ・フロー	191.6
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲49.3
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲63.9
現金等に係る換算差額	▲2.7
現金等期末残高	535.1

(注) 上記「現金等」には現金同等物を含んでいるため、貸借対照表の現金及び預金とは一致しません

設備投資額/減価償却費/リース料

(単位：億円)

(単位：億円)	2008年度 3Q累計実績	2009年度 3Q累計	
		実績	増減額
設備投資額	24.8	6.8	▲17.9
減価償却費	25.2	23.9	▲1.2
リース料	7.1	4.2	▲2.8



参考資料

2009年度 通期業績予想

(前回発表時より変更なし)

S 2009年度 連結業績予想

(2009年11月10日発表)

(単位：億円)

	2008年度 実績	2009年度	
		修正予想*	対前年増減
売上高	1,016.1	1,135.0	118.9
売上原価	359.4	360.0	0.6
(対売上高比率)	35.4 %	31.7%	▲3.7pt
販売費・一般管理費	501.7	485.0	▲16.7
(対売上高比率)	49.4 %	42.7%	▲6.7 pt
研究開発費を除く販管費	317.2	332.0	14.8
(対売上高比率)	31.2 %	29.3%	▲1.9 pt
研究開発費	184.5	153.0	▲31.5
(対売上高比率)	18.2 %	13.5%	▲4.7 pt
営業利益	154.9	290.0	135.1
(対売上高比率)	15.2 %	25.6%	10.4pt
経常利益	159.3	290.0	130.7
税引前当期純利益	158.2	290.0	131.8
法人税等	57.0	110.0	53.0
当期純利益	101.2	180.0	78.8

* 修正予想：2009年11月10日付修正予想から変更なし

<為替レート>

	2008年度実績	2009年度修正予想
US\$	100.81円	100.00円
Euro	146.71円	130.00円



2009年度 第3四半期

新製品開発の現状

**取締役 常務執行役員
研究開発本部長**

西畑 利明



主要臨床プロジェクト状況一覧 (赤字部分: 09FY2Q発表時からの変更点)

グローバル戦略品

グローバル品

日本 (アジア) 品

疾患領域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認
緑内障		DE-104 ROCK阻害薬		DE-085 タフルプロスト 中国	日本 欧州 (上市)
			DE-090 塩酸ロメリジン		
角膜疾患		DE-101 リボグリタゾン	DE-089 ジクアホソルナトリウム 中国		
		DE-105 ペプチド組合せ剤			
網膜疾患		DE-109 シロリムス			
		DE-102 ステロイドDDS			
その他 眼感染症 アレルギー リウマチ	DE-110 SEGRA		DE-108 レボフロキサシン (高濃度)		
		DE-098 抗APO-1 抗体			

主要臨床プロジェクトの現状

■DE-085 日本:タプロス、欧州:TAFLOTAN (緑内障・高眼圧症)

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
日本	上市 (2008年12月～)	上市 (2008年12月～)	承認時期 (2008年10月)
欧州	上市* (2008年6月～)	上市 (2008年6月～)	承認時期 (2008年4月～)
アジア	韓国:承認 中国:P3	韓国:承認 中国:P3	韓国:承認時期 (2009年6月)

*ドイツ、デンマーク、フィンランド、スウェーデン、ノルウェー、ポーランドの6カ国、
 およびMerck社からイギリス、スペインの2カ国、計8カ国にて上市済み。
 CIS諸国含め、承認取得済み 24カ国(上市国含む)。

米国	Merck社に開発販売権をライセンスアウト(2009年4月)
----	--------------------------------

主要臨床プロジェクトの現状

■DE-089 (ドライアイに伴う角結膜上皮障害)

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
日本	製造販売承認 申請中	製造販売承認 申請中	一般名： ジクアホソルナトリウム 日本：申請時期 (2008年5月)
アジア	中国：P3	—	



主要臨床プロジェクトの現状 －緑内障・高眼圧症－

■DE-090

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
日本	P2	P2	一般名:塩酸ロメリジン

■DE-104

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
米国	P1/P2	P1/P2	ROCK阻害剤
日本	P2	P2	



主要臨床プロジェクトの現状 – 角結膜疾患 (ドライアイを含む) –

■ DE-101 角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/10発表時)	
米国	P1/2*準備中	P2b準備中	一般名: リボグリタゾン
日本	P2b	P2b	

*高用量製剤を追加したパイロットP2b試験

■ DE-105 遷延性角膜上皮欠損

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/10発表時)	
米国	P2準備中	P2準備中	ペプチド組合せ剤
日本	P2	P2	

■DE-102 糖尿病黄斑浮腫

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
日本	P1/P2	P1/P2	ステロイドDDS

■DE-109* 滲出型加齢黄斑変性、糖尿病黄斑浮腫

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
日本	P1/P2	P1/P2	一般名:シロリムス

* MacuSight社より導入。日本を含むアジアでの眼科領域の開発・販売権を保有。

主要臨床プロジェクトの現状 –その他–

■DE-108 外眼部感染症

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
日本	申請準備中	P3	高濃度レボフロキサシン

■DE-098 関節リウマチ

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
日本	P1/P2	P1/P2	抗APO-1抗体
欧州	P1/P2	P1/P2	

■DE-110 アレルギー性結膜炎

地域	開発段階		備考
	今回	前回(11/10発表時)	
米国	P1	—	選択的グルココルチコイド受容体作動薬(SEGRA)



将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 新薬の研究開発から承認・発売まで非常に長期間を要し、開発中止、承認申請後の不許可など不確実性を多く含みます。新製品に関わる見通しは、他社との開発・販売提携等を前提とするものが含まれており、こうした提携の成否は当社の業績や財務状況に影響を与える可能性があります。
- 現在発売している主要製品や将来発売が予定されている大型新薬が、万が一特許失効、製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。また、当社が販売している製品の多くは、他社から製造販売権、ならびに販売権を供与されていますが、契約期間満了後、契約条件の変更や、販売提携の解消などが起こった場合、業績に影響を及ぼします。
- 原材料の中には供給を特定の取引先に依存しているものがありますが、何らかの要因によりこうした原材料の供給が停止した場合や、これに起因して当社の製品の供給が滞った場合、業績に悪影響を及ぼす可能性があります。



参考資料

国内医療用医薬品市場概況

(眼科薬・抗リウマチ薬)

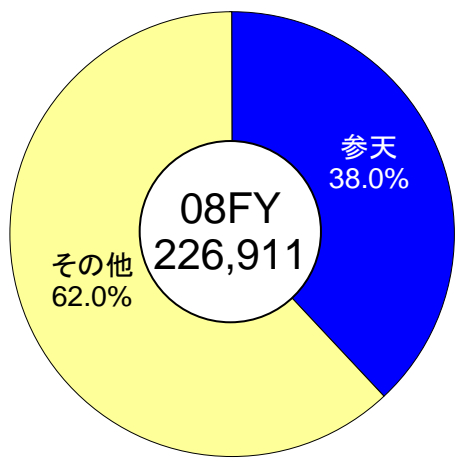


国内医療用医薬品：市場概況(眼科計・緑内障・角膜)

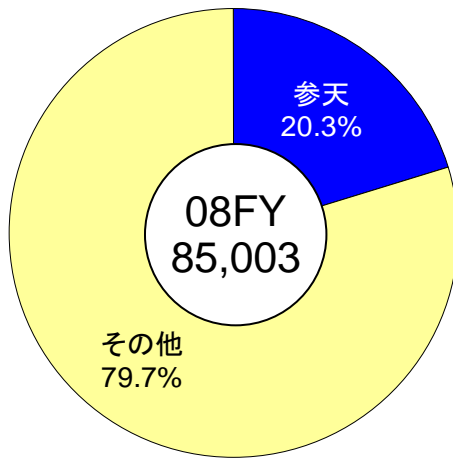
- ・眼科計：09FY3Q累計期間の市場規模は対前年+5.4%。網膜領域急成長の中、参天はシェア38.0%確保。
- ・緑内障：参天はタプロスが寄与し市場のペースを上回る伸長。シェアは22.8%。
- ・角膜：市場は対前年+4.4%と堅調。参天は市場シェアをほぼ維持し77.3%。

市場規模: 百万円
%: 金額ベース

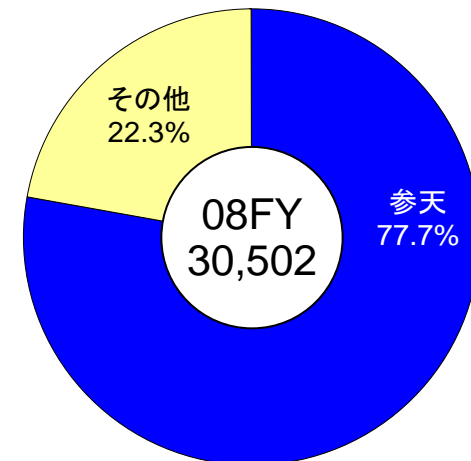
眼科薬計



抗緑内障剤



角膜疾患治療剤



		08FY	09FY3Q累計
(金額) 前年比	市場	+2.6%	+5.4%
	参天	+0.3%	+3.0%
参天シェア		38.0%	38.0%

		08FY	09FY3Q累計
市場		+2.2%	+3.8%
参天		-0.4%	+18.3%
参天シェア		20.3%	22.8%

		08FY	09FY3Q累計
市場		+5.7%	+4.4%
参天		+4.4%	+3.7%
参天シェア		77.7%	77.3%

- 主な参天製品:
 ・抗緑内障剤: タプロス、チモプトール/XE、レスキュラ、デタントール
 ・角膜疾患治療剤: ヒアレイン

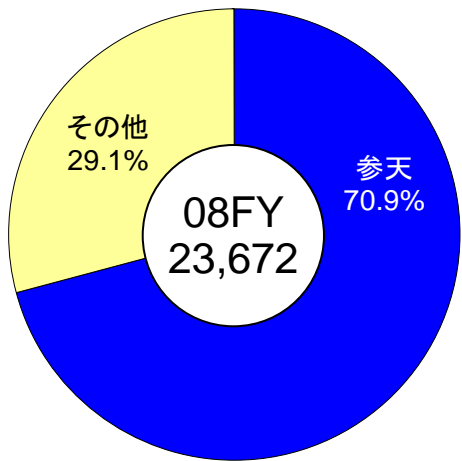


国内医療用医薬品：市場概況(抗菌・アレルギー・リウマチ)

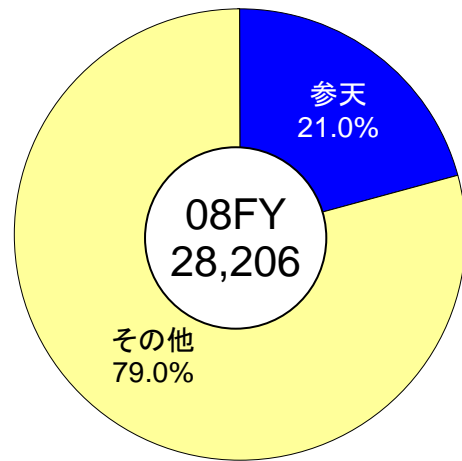
- ・抗菌：09FY3Q累計の市場規模は対前年-5.2%と減少。患者一人あたりの平均処方期間が短縮傾向。
- ・抗アレルギー：参天は市場の成長ペースを下回っている。競合品の伸長傾向が続く。
- ・抗リウマチ：市場は対前年+4.9%。参天はシェア44.0%でNo.1のポジションを維持。

市場規模: 百万円
%: 金額ベース

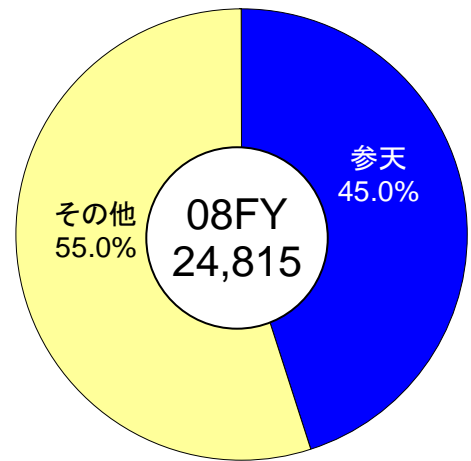
抗菌点眼剤



抗アレルギー剤



抗リウマチ剤(DMARDs*)



		08FY	09FY3Q累計
(金額) 前年比	市場	-3.1%	-5.2%
	参天	-5.0%	-6.4%
参天シェア		70.9%	70.0%

		08FY	09FY3Q累計
市場		+11.0%	-0.0%
参天		+2.3%	-8.1%
参天シェア		21.0%	21.7%

		08FY	09FY3Q累計
市場		+2.8%	+4.9%
参天		+0.4%	+1.9%
参天シェア		45.0%	44.0%

-主な参天製品:
 ・抗菌点眼剤: クラビット、タリビッド
 ・抗アレルギー剤: リボスチン、アレギサル
 ・抗リウマチ剤: リマチル、アザルフィジンEN、メトレート

*DMARDs: 「疾患修飾性抗リウマチ薬」免疫機能を是正する

出典: ©2009 IMS Japan
 IMS-JPM 2007-09を基に参天分析
 無断転載禁止